

お知らせ

地域の垣根を越えて、投資先企業と全国の金融機関をつなぐ

【開催レポート】第13回地方創生イベント「TO THE NEXT」を開催！！

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（本社：京都市中京区、代表取締役会長兼社長：澤田大輔、以下「FVC」）は、全国の地域金融機関をパートナーとする「地方創生ファンド」を全国各地で累計 36 本運営し、投資先企業は 350 社を超えています。この全国各地の投資先企業（投資決定先企業含む）であるスタートアップと、全国の地域金融機関や自治体とをつなぐ地方創生イベント【TO THE NEXT】第 13 回を開催致しました。

第 13 回は、初の試みとして地方創生ファンド発祥の地である東北・盛岡市で現地とオンラインの併用で開催し、もりおか SDGs ファンドの投資先のご紹介と、LP である盛岡信用金庫、紫波町を招き、「ファンドを利用した公民連携事業の紹介」として対談を行いました。



■開催概要

- ・開催日時 2024年9月6日（金）16:00～17:00（現地・オンライン併用開催）
- ・登壇スタートアップ企業 株式会社平六醸造
- ・スペシャル対談 「ファンドを利用した公民連携事業の紹介」

【登壇企業紹介】

■株式会社平六醸造 (岩手県)

～100年の時を経て、現代に甦った日詰平井邸でクラフトサケの提供を開始～

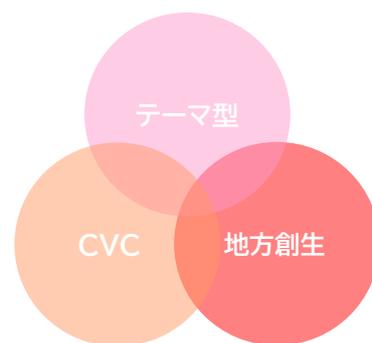


平六醸造は、1921年に完成した岩手県紫波郡紫波町 日詰商店街に位置する国指定重要文化財「日詰平井邸(平井家住宅)」の平井家16代目である同社代表の平井氏によって設立されました。同社は、老朽化が進んでいた日詰平井邸を100年の時を超えて醸造所としても復活させ、こだわりぬいた末に辿り着いた、米と水によるクラフトサケ製法「Re:vive」により、原料に岩手県産粳米や紫波町の特産品である糯米を使用し、清酒製造技術をベースに自由な製法によって醸す新たなクラフトサケを提供しています。また、100年前に家業として醸造が営まれた時代に蔵に棲み付いた蔵付清酒酵母「アカツキ」を使用したクラフトサケ「Re:vive Origin アカツキ」も8月下旬より発売が開始されています。

会社 URL : <https://www.hiraroku.com/>

◆フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 (FVC) について

京都に本社を置く独立系ベンチャーキャピタル。地域のベンチャー企業を支援するための「地方創生ファンド」と事業会社のオープンイノベーションを促進するための「CVCファンド」、地域を問わず有望なベンチャー企業に投資を行う「テーマ型ファンド」に取り組んでいます。また、資金を投入するだけでなく、長期的な事業継続に向け、事業育成、人材育成、事業コンサルティングなどの支援を行っています。



商 号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役会長兼社長 澤田 大輔
本 社 所 在 地 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 番地
烏丸中央ビル
証 券 コ ー ド 8462 東証スタンダード
U R L <https://www.fvc.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 担当：西日本投資部
メール：fvc-pr_kyoto @fvc.co.jp